

質問者 ^{みやた}宮田 ^{まな}真名 議員（24番）

1 子どもたちを土砂災害から守る通学路の安全対策について

ただいまの^{みやた}宮田 ^{まな}真名議員のご質問にお答え申し上げます。

子どもたちを土砂災害から守る通学路の安全対策について、であります。本市では、児童生徒の安全を第一に考え、保護者や地域のボランティア、学校や関係機関と連携し、通学路の巡回や草刈りの実施、地域安全マップの作成による安全点検、児童生徒に危害が及ぶおそれがある場合の保護者への情報提供など、学校や地域の実態に応じた取組を充実させているところです。

また、毎年、夏季休業中に学校から報告された危険箇所については、教育委員会、学校、PTA、道路管理者、警察、市役所、自治会が参加する合同点検を実施し、必要に応じて対策を検討・実施しています。

利南東小学校で登下校時にスクールバスを導入した場合、今年度は上段から通学している児童が170名程度いることから、3つの通学

路にバスを1台ずつ運行させ、それぞれのバスが複数回往復することを想定した場合、児童の到着時間に大きな差が生じるため、始業や下校の時間、教職員の勤務時間など、諸課題の解決に向け、研究していく必要があると考えています。

そのため、現時点では、関係機関と連携して環境整備を行うとともに、学校や家庭・地域と連携して安全教育の充実を図ることで、安全・安心な登下校について対策を講じてまいりたいと考えているところです。

以上申し上げまして、^{みやた}宮田 ^{まな}真名議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。